俳句を写真画像と共に楽しむ 〈奇数月28日発刊〉



令和7年 初夏の号 [vol.93] (5・6月)

https://isamusouma.web.fc2.com/

投稿先; kinuko_thompson@hotmail.com

© 2025 Sharakukai



初夏(5・6月)の兼題「めがね」 出題:千泉

写真俳句の部

(掲載ランダム)



初眼鏡でんとう虫の星かぞえ (季語: てんとう虫=夏) 水澄



古めがねリムの割れ目に少し汗 (季語:汗=夏) 福来雀



眼鏡橋川面に流れ夏の川

(季語:夏の川=夏) iSAMU



甘藍に青虫さがす虫眼鏡

(季語:甘藍=夏) 久芽





磯魚追い大海覗く箱眼鏡 (季語:箱眼鏡=夏) 地福楼



夏めくやメガネ曇りし庭仕事 (季語:夏め<=夏) 陽閑



春霞天守閣より遠眼鏡 (季語:春霞=春) 昼寝覚

陽閑さんがこんな写真を送ってくれました。





我家のこんな姿のドアストッパー、 本物見イギリスならでかな~!



サングラス外して色の蘇り (季語: サングラス=夏) 準坊

俳句の部

(掲載ランダム)

浴衣髷メガネも粋な力士行く

池福楼 (季語:浴衣=夏)

白雨やみ眼鏡忍ばせ広重展 久芽 (季語:白雨=夏)

(季語: ゴーグル_{=夏}) 好タイムゴーグルキラリ飛沫上げ 水澄

北斎忌群青色の眼鏡拭き 福来雀 (季語:北斎忌=夏)

揚羽舞い上目遣いの鼻めがね 準坊 (季語:揚羽=夏)

亡き娘にも代々形見の老眼鏡 マム (季語:無季)

小さいゾ夏のムシ見る丸メガネ 梵木 (季語:夏の虫=夏)

メガネ拭き差し出す友や薄暑来る 一枝 (季語:薄暑=夏)

伊達メガネ映る眩しき若楓 陽閑 (季語:若楓=夏)

箱根路を眼鏡投げ捨てゴールまで 昼寝覚 (季語:箱根駅伝?=冬)





- 季語解説 甘藍 (かんらん) = キャベツのこと。玉菜。アブラナ科の一・二年草葉菜。ヨーロッパ原産で、日本では明治 末より一般に普及した野菜。【夏】
 - 若楓 (わかかえで) = 楓若葉・青楓。若葉の楓の略。青楓とともに古歌に詠まれてきた伝統をもつ言葉で、独 立した季語となっている。【夏】
 - 白雨(はくう) = 夏の夕方に降る局地的な激しい雨。雷鳴を伴うことも多い。短時間でやんだあとは、からり と晴れて涼気を感じさせる。武蔵野の夕立は馬の背を分けるといわれ、激しいことで知られ る。【夏】
 - **揚羽** (あげば) = 揚羽蝶の略。夏に見られる蝶のこと。特に大型のものが多い。揚羽蝶は、黄色地に黒の複 雑な模様を持ち、大きく美しい。翅(はね)黒い黒揚羽もまた、夏に多く見られる。【夏】

池福楼 -

米 5 キロ金庫に仕舞う心配症 [コメ泥棒相次ぐ] **暮らし向き増税メガネより悪し** [物価高、働けど働けど…?]

福来雀 —

やるまいと決めたがやってる鼻めがね [老眼鏡はこれが一番便利] 何もない所で転ける特技あり [歩く足が上がっていない]

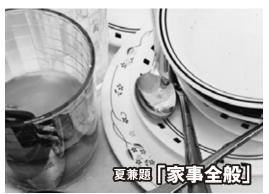
サングラス気取って歩いて躓いて [オットット・・・] アレだアレ、アレじゃないアレ、アレだってば [言葉が出ず・・・]

強がりに老眼鏡と呼ばせない サングラス頭に乗せて銀行へ 首吊るす眼鏡携帯さらに鍵 [ついでに名札]

水澄 -

サングラス人目気にせずプチエステ [齢を隠して・・・]

米足りず江藤さんちに溜ってたんだ [食品庫が有るんだって]



夏 (7・8月) の号 兼題「家事全般」

- ●一枝さんより夏7·8月号の兼題を「家事全般」と出題していた。 だきました。隔月という課題になりますが季節は幅広く捉えて 自由に発想を広げて作句をお願いします。
 - 締め切りは令和7年7月20日です。
- 写楽句会にご意見、ご希望等ございましたらお知らせください。

下記のiSAMUさんのホームページから「写楽句会」をクリックして 頂くと写楽句会のバックナンバーが閲覧できます。

https://isamusouma.web.fc2.com/

写楽句会 連絡先: kinuko_thompson@hotmail.com © 2025 Sharakukai